

## 令和5年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

## 小規模企業景気動向調査 第1四半期 (R5年4~6月)

## ①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町   内	売上額	→☀	↗☀	↗☁	→☁	↘☁	↗☀	↗☁	→☁	→☂
	仕入単価	→☂	→☂	↗☂	↗☀	↗☀	→☂	↗☂	↗☂	→☂
	採 算	→☁	↘☂	↗☁	↗☁	→☁	↘☂	↗☁	↘☁	→☂
	資金繰り	→☁	→☁	↗☁	↗☁	→☁	→☁	→☁	↗☁	→☂
	業界の業況	→☀	↗☀	↗☁	→☂	→☀	↗☁	↘☁	↘☁	→☂
北 信		↘ 悪化		↗ 改善	↗ 改善		↗ 改善	↘ 悪化		→ 改善
県 内		持ち直しの動きに弱さがみられる								
全 国※		↗-24.4		↘-20.9	↗-27.6		↗-2.1	↗-18.5	↘-12.0	

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

## ② 景気動向報道及び特記事項

## 《町内》

人材不足に拍車がかかっている（建設業）

電気料金が高くとんでもない金額になっている。これ以上の値上げは困る（飲食店）

地元客が遠のいている感がある（小売店）

夏期合宿がコロナ前に戻らない。サークル活動の低調が原因か（宿泊業）

## 《北信》

車載部品関連については、メーカーによって受注にバラツキがあるが総じて好調（半導体関連）

注文住宅が苦戦している。住宅展示会を開催しても集客が出来ない状況（総合建設業）

インターネットで購入する世代が増加してきた。店舗販売の限界を感じる（運動具店）

夜の飲食店に行く人が増えたことによって売上が増えている（タクシー）

## 《県内》

厳しい収益環境の中、積極的な賃上げが見込まれる

## 《全国》

産業全体：経済活動の正常化で改善が進むも、借入金返済や供給力に問題を抱える

製 造 業：コスト高が続くも、受注の増加から、設備投資の動きが見られ始めた

建 設 業：受注増で好調であるも、コロナ融資の返済開始が本格化し、資金繰りが厳しい

小 売 業：概ね改善傾向を維持するも、業種により影響の異なる

サービス業：好調を維持するも、人手不足や借入金返済に苦しむ

## 参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」・日銀「経済動向」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」